

News Release

2015年9月1日

各 位

株式会社大京

「人と人との絆」を育む、共生社会の実現を目指して 日本障がい者スポーツ協会とオフィシャルパートナー契約を締結

株式会社大京（本社：東京都渋谷区、社長：山口陽、以下「大京」）は、2015年9月1日付で公益財団法人日本障がい者スポーツ協会（略称 J P S A : Japanese Para-Sports Association、以下「J P S A」）とオフィシャルパートナー契約を締結いたしましたので、お知らせいたします。

大京グループは、「あらゆるライフステージに応える住まいとサービスを提供し、住文化(※)の未来を創造する」という経営理念のもと、家族や住民同士の絆を育む住まいづくりに取組み、暮らしの安心・安全を見守りながら、人に優しく人を守る建物とサービスを提供してまいりました。

その中で、J P S A がめざす「スポーツの価値を誰もが享受できる社会」、ひいては「活力ある共生社会」実現の一助となるべく、このたび、J P S A とオフィシャルパートナー契約を締結するに至りました。

※ 住文化とは、住まいの向上を通じて、心の充足を高めるための人々の営み

当社は、住宅ストックの維持・再生にとどまらず、地域社会との共生、環境やエコに配慮した住まいづくりを通じて、地域社会やコミュニティの「お困りごと」を解決する生活環境創造企業を目指しています。今後は、「人と人との絆」を育む共生社会の実現に向け、J P S A とともに障がい者スポーツの普及・振興活動を通じて、障がい者スポーツの未来を応援いたします。

【公益財団法人日本障がい者スポーツ協会について】

公益財団法人日本障がい者スポーツ協会（Japanese Para-Sports Association）は、1964年に開催されたパラリンピック東京大会を契機に、わが国の身体障がい者スポーツの普及・振興を図る統括組織として、1965年に厚生省（現 厚生労働省）の認可を受けて設立されました。



【公益財団法人日本障がい者スポーツ協会の活動について】

JPSA では、①全国障害者スポーツ大会やジャパンパラ競技大会をはじめとする全国規模の障がい者スポーツ大会の開催・奨励、②障がい者スポーツ指導者の育成、③障がい者スポーツ団体および関連団体との連絡調整、④障がい者のスポーツに関する相談、指導および普及啓発、⑤国際パラリンピック委員会および国際的な障がい別競技団体の事業への参画、⑥国際障がい者スポーツ大会への選手、役員のパシ遣および成績優秀者の表彰、⑦障がい者スポーツ選手の競技力の強化、⑧障がい者のスポーツに関する調査研究、⑨障がい者スポーツの広報活動など、障がい者スポーツの普及・振興や競技力向上を図る活動を行っています。

URL : <http://www.jsad.or.jp/about/index.html>

私たちは、
障がい者スポーツの未来を
応援しています。



私たちは、グループの力をあわせ、
あらゆるライフステージに応える住まいとサービスを提供し、
「住文化」の未来を創造していきます。

大京グループ

〒151-8506 東京都渋谷区千駄ヶ谷4-24-13 千駄ヶ谷第21大京ビル

 
大京はJPSAオフィシャルパートナーです